

特別講義プログラム

邦楽専攻 三橋貴風客員教授 特別講義～二重奏曲の極意「泉」「明鏡」を通して

1. 日 時： 2019年 12月 6日(金) 13:30 ～ 16:45

2. 場 所： F106

3. 対象学生(必修)： 邦楽専攻・邦楽コース学生

4. 講師紹介： 三橋 貴風 氏

東京に生まれる。尺八琴古流を佐々木操風氏に、普化尺八古典本曲を岡本竹外氏に師事。これまでに文化庁芸術祭賞、第10回中島健蔵音楽賞、2010年文化庁芸術選奨文部科学大臣賞、横浜文化賞、2011年紫綬褒章受章など、数々の賞を受賞している。

オーケストラとの共演も多く、国内オーケストラだけでなく、ベルリン・ドイツ交響楽団のワールドツアーにもソリストとして参加し、尺八の魅力を国内外に広める第一人者。

現在、琴古流尺八大師範。琴古流尺八貴風会家元。

5. 講義概要：

○尺八・箏 二重奏曲「泉」(宮城道雄作曲)

- ・箏による前奏・中間部分の演奏について
- ・尺八導入部のタイミング、注意点
- ・箏の右手・左手の使い方による表現方法について

○尺八・三味線 二重奏曲「明鏡」(杵屋正邦作曲)

- ・尺八との合奏での、三味線奏法の注意点
- ・地歌と長唄、異なるジャンルでの音色の作り方、相違点